

マニー水守の見聞雑記-3

広島支部 水守 寛敏

1. はじめに

私は名古屋市で生まれ、奈良県斑鳩町で育った。そこで、有松のまちなみ(名古屋市)と法隆寺五重塔(斑鳩町)、後述するが、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館を紹介する。

2. 有松のまちなみ

旧東海道の池鯉鮒宿と鳴海宿の間の合宿として、1608年(慶長13年)に開村した。この地区に伝わる「有松絞」は竹田庄九郎が考案したと伝えられ、その後は絞染めとともに繁栄した。1784年(天明4年)の大火により、街道沿いの家は瓦葺き・塗籠造りの防火構造に改められた。2階には虫籠窓を設け、腰壁をなまこ壁にするなど、今もその景観を残している。

スケール感豊かな展示室を配している。設計者である谷口吉生は、芸術家・猪熊弦一郎との協働により、アーティストと建築家の理念が細部に至るまで具現化することに成功した。



有松のまちなみ

3. 法隆寺五重塔

法隆寺地域の仏教建造物は、ユネスコの世界文化遺産に登録されている。五重塔は西暦680年頃に建立され、金堂と共に現存する世界最古の木造建築物である。構造的特徴として、独立した5つの層が下から積み重ねられ、塔身の幅が上層ほど狭く、心柱が中央を貫通し、5層の頂部のみで接続していることなどが挙げられる。ロッキング運動により水平方向の地震荷重を鉛直方向に変換し、剪断力を低減するため、地震に強い構造といえる。個人的にはミステリアスであることが興味深い。聖徳太子(574~622年)の死後に建てられ、一族が攻められて自害した場所にある。梅原猛の『隠された十字架』によると、「(一族が滅んだあと)都で伝染病が蔓延し、政治的中心人物が相次いで病に倒れ、これを怨霊による呪いと考えた藤原氏が、聖徳太子の怨霊供養のために創建した」という。『日本書紀』の著者と考えられている藤原不比等も同様に論じていることから、蘇我氏を排して政治的実権を握った藤原氏自身が法隆寺を創建したのかもしれない。



法隆寺五重塔



丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

4. 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

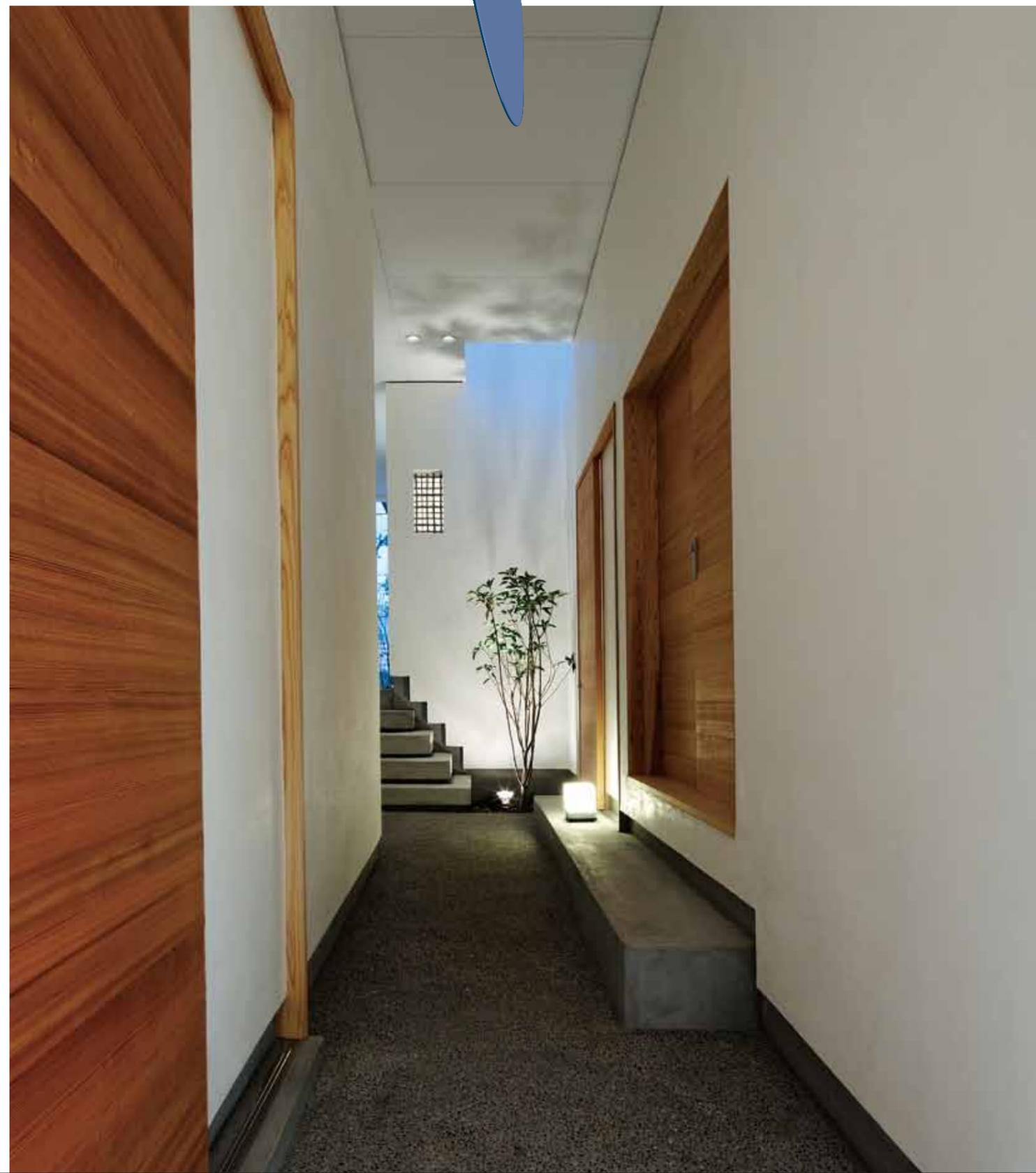
丸亀駅前に立地する、市立図書館を併設した美術館である。ファサードには、猪熊弦一郎の巨大な壁画やオブジェの設置されたゲートプラザがある。展示室への入口は駅前広場に面していて、空間でつながっている。館内は3層構造になっていて、自然光を取り入れた開放的な空間が広がっている。2階には対照的なプロポーションをもつ2つの展示室があり、3階には天井高約7mの

5. おわりに

勤続20年のお祝いとして、勤務先から旅行券を頂いた。家族で旅行したことは、ほとんどなかった。今は写真になってしまったが、癌で闘病中だった父を誘い、四国を旅した。瀬戸大橋からの眺望を見た父が、生まれて初めて四国に行けることを満足している姿は、今も覚えている。丸亀市は、その最初の地である。

MONTHLY 建築士
 No.116

IROSHIMA



表紙写真について

#00a497

- 設計監理／有限会社アルキプラス建築事務所
- 施工／橋本建設株式会社
- 所在地／広島市南区
- 構造規模／木造 2階建
- 敷地面積／329.95㎡
- 建築面積／188.99㎡
- 延床面積／266.09㎡
- 竣工／2013年11月
- 写真撮影／野村和慎

敷地は南区翠にあり、面積は広いが形状は細長い敷地だ。主
なご要望として、和風・自然素材の使用・茶室・庭などの他に、
「水害対策」や「長期優良住宅」があった。外観のデザインにこ
だわりながら、近年、頻繁に起こっている水害を考慮し、生活ス
ペースの床を元のレベルより130cm程上げた。

また、外壁は小舞を掻いて土壁を塗り、漆喰で仕上げた。長期
優良住宅の基準を満たすために、土壁の外側に羊毛の断熱材を使
い、それぞれの性能を生かせるようにした。

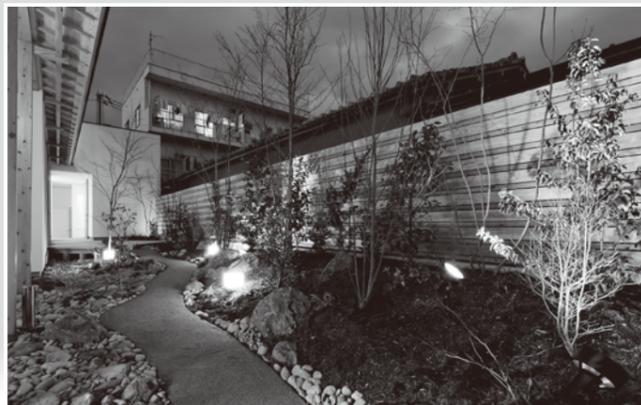
建物正面の引き戸を開けて中に入ると、京都の町屋にある通
り土間のような空間に入る。正面の吹き抜けから光が落ち、さら



に進むとその奥の庭が見えてくる。LDKには土間スペースがあ
り、土間と庭のデッキがつながり、敷地に沿った細長い部屋に奥
行きを持たせる。

庭は川石を敷き、木の塀に向かって土を盛り上げて、奥行き感
を出した。通勤に毎日通るこの道は、季節ごとに様々な景色を魅
せてくれる。

タイトルの「#00a497」は、日本の伝統色「あおみどり」
のカラーコード。



指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録建築物調査機関(中国地方整備局長登録第1号)

認定低炭素住宅 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 住宅省エネラベル

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぴんカバーしています

Energica
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル1階
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330
福山支店：福山市西深津町1-10-1 TEL：084-973-9143 FAX：084-973-9146

ふるじえくと PROJECT NEWS ニュース

国際交流フェスティバル

「ぺあせろべ2016」を開催します!

～フードフェスタ2016の隣接地で開催～

広島支部

「ぺあせろべ」とは、“peace”&“love”の造語です。
世界中の様々な国の方との交流を通じて、国や文化につ
いて知る機会です!

世界の都市や建築のパネル展示、様々な国の料理、
ステージ(演奏・舞踊等)もあります。また、林野庁事
業として地域材を活用した子ども向け体験コーナーも同時
開催します。是非、ご参加ください!

■日 時：10月30日(日) 10時～16時

■場 所：中央公園芝生広場(中区基町)

■内 容：①ステージ(楽器演奏、舞踊など)
②ブース(世界の国の文化紹介、交流)
③その他(アウトドアゲームなど)

■主 催：ぺあせろべ2016実行委員会、
(公財)ヒロシマ平和創造基金

■協 力：(一財)広島国際文化財団

■後 援：(公財)広島平和文化センター

第1回スポーツフェスティバルを開催します 交流厚生委員会

■日 時：11月12日(土) 10時半に集合
10時40分～12時 ソフトボール
12時10分～14時45分 ソフトバレーボール大会
バーベキュー交流会

■会 場：グリーンピアせとうち
(呉市安浦町三津口326-48 TEL 0823-84-6622)

■参加費：1,000円(会員) 2,500円(非会員)
(小中学生は半額・小中学生以下は無料)

雨天の場合は、屋根付きキャンプ施設においてバー
ベキュー交流会を行います。

住宅講演会「地域の気候を活かした エコハウスの設計法を考える」

■講 師：前 正之(まえ まさゆき)氏
東京大学大学院工学系研究科 建築学専攻准教授

■日 時：12月3日(土) 14時～16時半(13時半～受付)

■場 所：広島工業大学広島校舎501号室
(広島市中区中島町5-7)

■内 容：現代の住宅の設計、断熱化は画一的で、地域の
気候、風土を活かし、住まい手が満足する設計
方法はいまだ未熟なままです。今回の講演会では、
夏涼しく冬暖かい家を実現する、地域に根
差したエコハウスの設計法を提案します。(談)

■主 催：公益社団法人広島県建築士会

■共 催：広島県木造住宅生産体制強化推進協議会

CPD認定プログラム(10～11月の広島県内実施分)

9月12日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
10/ 6	建築技術者のための「鉄骨工事の積算」講習会	5	日本建築積算協会	082-221-9759
10/ 8	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
10/12	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-01)	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/13	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/16	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
10/18	IT活用とモバイルで変わる!現場の効率化とコミュニケーション	6	インターウェーブ	099-812-0677
10/19	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-02)	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/19	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
10/21	中堅社員技術講習会	6	日本建築協会中国支部	082-232-6471
10/30	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/ 2	建築士会インスペクター養成講座	4	広島県建築士会	082-244-6830
11/ 2	『足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱』等に関する説明会	2	全国仮設安全事業協同組合	03-3639-0641
11/ 9	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/12	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/12	将来の災害に備える減災対策技術～安全・安心な社会の実現に向けて～	3	テクノレジェンド宝の山	082-401-5559
11/17	事例でわかる!工事成績アップの最新技術とその活用	6	インターウェーブ	099-812-0677
11/20	省エネ・施工技術者講習会	6	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/22	省エネ・設計技術者講習会	4	木を活かす建築推進協議会	03-2560-2882
11/29	被災建築物応急危険度判定士講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830

熊本地震災害に対する義援金について

4月に発生した熊本地震災害への皆様からお預かりした義援
金を集計しましたので、右記のとおり報告します。ご協力あり
がとうございました。

●広島県建築士会・会員有志 170,000円
こちらを ☆熊本県建築士会へ 150,000円
☆大分県建築士会へ 20,000円
をお届けしましたのでお知らせ致します。

「たてものがたりフェスタ2016」を開催します!

広島県土木建築局営繕課



「たてものがたりフェスタ2016」は、広島県の魅力ある建築物創造事業の一環として、ひろしまたてものがたりセレクション建物において、様々なプログラムを一斉開催するものです。

このフェスタは今年で2年目の開催となり、今回の見どころは広島市内での公共建築物等の一斉公開です。県内各所の魅力ある建物を訪れるには少し遠いな…なんてお思いの皆様、是非この機会に広島の魅力ある建物に触れてみてください。詳細は10月上旬頃発行予定のガイドブックをご覧ください。

■フェスタ期間

平成28年10月15日(土)～11月13日(日)
[公共建築物等の一斉公開実施日:11月12日(土)・13日(日)]

■イベント一覧 [抜粋] (9月5日現在)

① 広島市内を中心とした公共建築物等の一斉公開

物件名	開催時期	イベント内容
市営基町高層アパート	11月12日	シンポジウム「広島基町高層アパートと大高正人の方法」
広島県庁	11月12日(予定)	建物見学会
広島県立美術館	11月12日(予定)	建物見学会
平和記念公園+原爆ドーム	11月12日又は13日	建物見学会
山陽文徳殿		建物見学会
国立広島原爆死没者追悼 平和祈念館		建物見学会
おりづるタワー		建物見学会
古田幼稚園		建物見学会
不動院		建物見学会
広島市立矢野南小学校		建物見学会
長束修道院		建物見学会
平和記念公園+原爆ドーム		建物見学会
広島市立基町高等学校		建物見学会
広島県立美術館		建物見学会

② その他のイベント

物件名	開催時期	イベント内容
ヤマモトロックミシン東城工場	11月3日・6日	建物見学会
芝居小屋「翁座」	10月16日	上下白壁まつりに翁座を一般公開
旧千葉家住宅	10月16日・20日・22日 11月6日・10日	旧千葉家住宅・三宅家住宅特別公開

※「たてものがたりフェスタ2016」の詳細は、県HPをご覧ください。

たてものがたりフェスタ2016	検索
-----------------	----

地域だより 県北

「プチ雪室」製作及び実験～再チャレンジ

県北支部 田端 智樹

県北支部青年部では、昨年同様、真冬に雪詰めし、真夏の7月17日に開封してみました。昨年より残雪を増やそうと、前年度型を少しずつ改良して挑んでみたのですが…結果的には全く残雪が無く、失敗に終わりました。

原因として様々な意見が出ましたが、もう1度設計から見直し、チャレンジすることとなりました。見直しポイントとしては、次の3つです。

① 構造の見直し

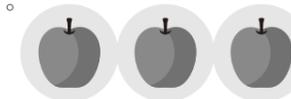
機密性や雨水対策、残雪確認が可能にするなど、再設計をする。

② 設置場所の変更

圧倒的に日陰が良い為、庄原市にある国営備北丘陵公園に協力をいただき、日陰に設置。来園者にも見えるような場所に設置して、活動と雪室をアピールする。

③ 雪室貯蔵食品の味覚変化を科学的に立証

県立広島大学で貯蔵品の成分調査をしていただき、雪室食品の付加価値の高さを立証する。



これから開催の講習会について

いずれも今月号に同封のリーフレットまたは当会HPをご確認下さい。

28年度 定期講習

開催日	会場
11月16日(水)	広島県情報プラザ ※いずれもDVD講習
12月14日(水)	
平成29年2月8日(水)	
平成29年3月1日(水)	

建築士会インスペクター養成講座(8月号同封)

日時:平成28年11月2日(水)10:00～
会場:広島県情報プラザ2F第二研修室
受講料:広島県建築士会会員12,000円 一般17,000円

被災建築物応急危険度判定士講習会(9月号同封)

日時:平成28年11月29日(火)12:30～
会場:広島県情報プラザ地下多目的ホール
受講料:4,000円

住宅省エネルギー(施工・設計)技術者講習会

▼施工

10/16	10/30	11/12	11/20	12/11	29/1/14
三 次	呉	広島大州	福 山	広島横川	広島大州

▼設計

10/19	11/9	11/22	12/1	12/18	29/1/17
福 山	広 島	福 山	広 島	広島横川	広 島

建築設計業務におけるBIM活用講習会

日時:平成28年12月7日(水)13:00～
会場:広島県情報プラザ2F第一研修室
受講料:広島県建築士会会員1,000円 一般3,000円

「建築士の日」イベント 今では考えられない昔の人による本物の家づくり

青年女性委員会 委員長 実森 尊信

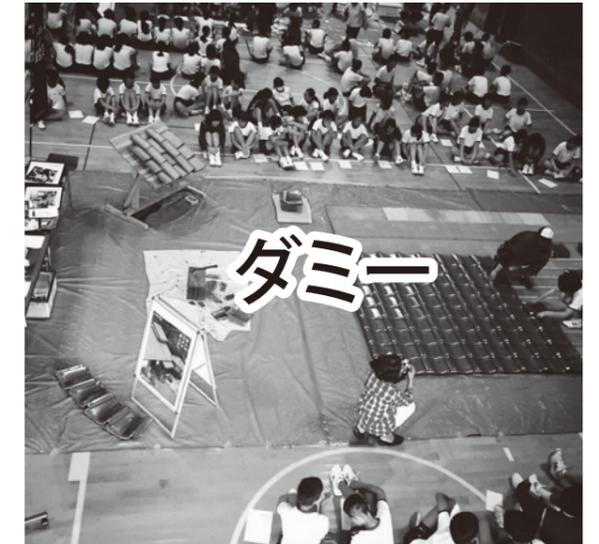


「建築士の日」のイベントとして、7月13日、東広島支部主催で東広島市立「高美が丘中学校」の全校生徒(190名程度)を対象に、出前授業を開催しました。イベント当日は大雨警報が発令され、開催が危ぶまれましたが、奇跡的に直前に警報が解除され、運も味方に付けて無事に開催できました。



昨年の「建築士の日」イベントでは、景観シンポジウムを行い、そこから掘り下げることで見えてきたことの一つとして、「スクラップ&ビルド」という問題がありました。その原因として、経済優先という現代社会のあり方が考えられます。時代の成長のために、建物も機械化などにより大量生産され、古い建物たちは取り壊される。それによって、昔の建物から伝えられる歴史の寸断や伝統技術の衰退など、大切に受け継がれるべきものが途絶えようとしているという問題があります。そのような現代を考え直すには、昔の人による建築文化を知ることが重要なのではないかと思います。本イベントを開催しました。

第1部は、広島大学博物館学芸員の佐藤大規



さんに、「古い建物と日本人」と題し、日本の城を例に挙げて、昔の建築について解説していただきました。その中でも特に印象に残ったのは、寺社仏閣の細部にわたるお話。これらの建築物を見る目が変わるきっかけになりました。また、電気のない頃の建築工法の解説など、大変勉強になりました。

第2部は解説を交えた実演を行いました。大工部門、左官部門、瓦部門と3つのブースに分かれ、大工部門では、人力のみで丸太を切断したり、太い梁を担ぐ作業を生徒に体験してもらいました。今の大工道具の実演も、比較のためにしてもらいました。左官部門では、土壁の元となる竹を組む作業、土や漆喰を塗る作業を体験してもらいました。瓦部門では、瓦の由来や和瓦の歴史の話の後、実際に瓦を並べる作業や、瓦を砕いて土に戻す体験などをしてもらいました。どのブースでも、昔と今の建築技術を比較して、それぞれの長所・短所を見つけ出し、感じてもらう内容になりました。

今の建築は、最新の技術で行われています。ただ、その建築工法は、限りある地球資源を使い続けてできています。更に、壊した後のことは後回しになっており、必ずしも地球に循環できていない流れが常識となっています。

また、歴史ある建物の減少という観点からも、そこから伝えることのできる伝統文化の継承も、自然と失われつつあります。

これらの問題を解決に導くには、昔の人の建築というもののづくりの原点を知ることが重要だと思います。昔の人は、電気も車もない中、とてつもない規模の建築物を造るために、「どんな苦勞をしてこられたのだろうか?」「それは何のために、どのような想いで造られたのか?」「気の遠くなるような作業を、いかにして乗り越えることができたのか?」—これらを知れば、今、足りていないものがはっきりと明確に分かってきます。それを知ることにより、我々は、自分たちのためだけではなく、後世のために何をすることができるか、何をしていかなければいけないかを考えるきっかけのイベントであったと思います。これからも、諦めることなく、様々な手段で継続していくつもりです。

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 耐震診断判定業務
- 住宅省エネラベル適合性評価業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務
- すまい給付金関連業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート
URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京
e-mail: mail@jesupport.jp